

新聞クラフトマンと一緒に作ってみよう♪



本物そっくり！

新聞紙で作ってみよう

新聞紙を使って本物そっくりのはさみを作るよ。

新聞クラフトマンがいつも胸に着けているスティックのりとはさみも新聞紙で作った作品です。今号では本物そっくりのはさみの作り方を紹介します。右の写真のうち、片方は本物のはさみ、片方は新聞作品。どちらか分かるかな～？



<材料>新聞紙 朝刊1日分 広告など色の付いた新聞紙 スティックのり
下絵用の画用紙

<作り方>

①画用紙の上にはさみを置き、ペンなどで
なぞって下絵を描く。



※上部を留めるので、上を5cm以上開けて絵を描こう。

②朝刊1日分（今回は28面、14枚のものを使用）を4つに切り（56枚重ね）、①の下絵と一緒にクリップで留め、1枚1枚塗り残しがないように図より少し大きめにのりを塗る。

※下絵はのりで貼り付けない。塗り重ねると厚さは約7～8mmになるよ。



③下絵に合わせて切り抜く。切り抜いた下絵は型紙として使うよ。

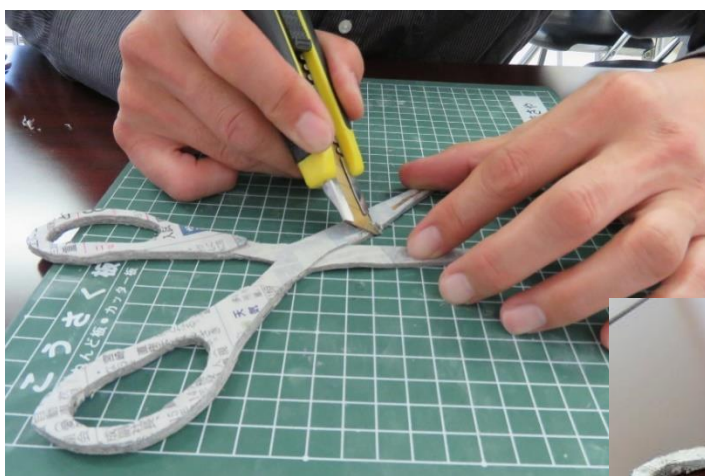
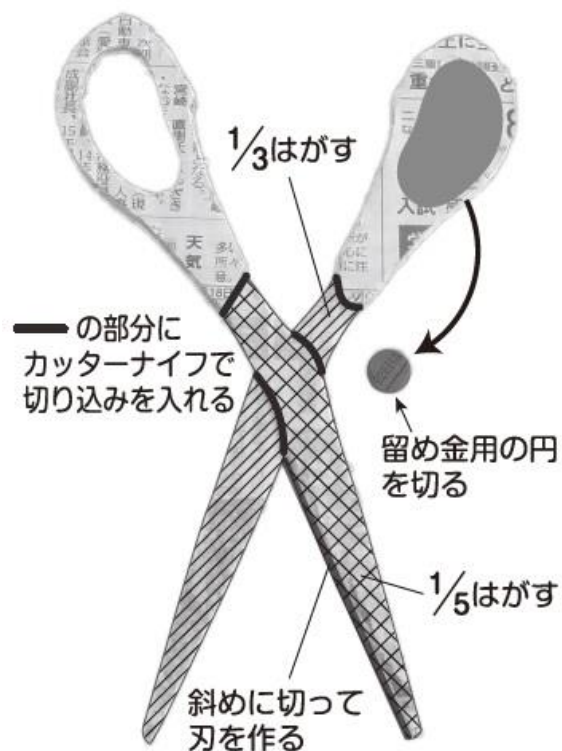


<POINT!>

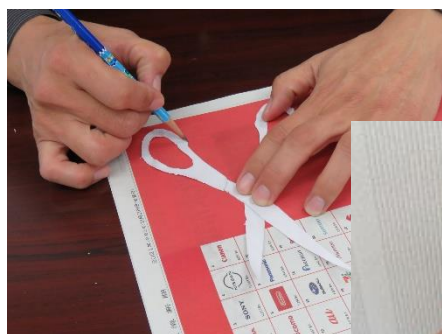
乾いて硬くなる前によく切れるカッターナイフを使って少しずつ切るときれいに切れるよ。カーブや細かい場所は刃を立てて「浅めに切る」を繰り返すのがポイント。新聞紙の方を回して向きを変えながら慎重に切っていこう。



④貼り合わせた新聞紙を加工して立体的にする。切り込みを入れて右の図のように新聞紙を剥がす。のりが完全に乾く前に作業するときれいに剥がせる。刃の部分は斜めに削る。はさみの持ち手の切り抜いた部分を使って留め金の直径8 mm程度の円も作っておく。



⑤型紙に合わせて持ち手の部分の色新聞紙を切っておく。側面には幅1 cmの細長く切った色新聞紙を貼る。持ち手の外側は少し引くようにして貼っていき、内側は切り込みを入れて貼り付ける。



⑥持ち手上面に色新聞紙を貼り付け、刃の部分にも同様に色紙面を貼り、留め金の丸を貼ったら完成。

※左右の刃の色を少し変えるとより立体的に見えるよ。



裏にマグネットや両面テープを付けて好きな場所に貼って楽しもう。

新聞紙を厚くして裏を同様に加工してもいいね。

身近なものを作って楽しんでみてね。

尾北ホームニュースの新聞活用コンクール応募にもチャレンジしてみてね。

